



保育部だより

ひかり園 保育部 2022年 3月 11日(金)

雪の沢山降り積もった寒い季節も、次第に春の訪れを感じる陽気になってきました。

梅の開花の知らせも聞こえてくるこの時期、子ども達の進級、成長を喜ぶと同時に、慣れ親しんだ場所から離れていく寂しさを感じる時でもあります。

感染症対策が始まって2年目ではありましたが、昨年度よりも増して今年度は保護者の皆様にご協力を頂き、助けられたことに感謝いたします。まだまだゴールが見えず変化していく私たちの生活となるでしょうが、子ども達に愛情を注ぎ、健康な成長を見守っていくことは、変わらずに努力を続けて参ります。宜しくお願いいたします。

進級となり、園舎やクラスが変わってしまっても、園内で懐かしい顔を見かけましたら、気軽にお声掛けしてください！ 一年間、ご理解とご協力を頂き、ありがとうございました。 (田島 都貴恵)



◎3月のねらい

(ひよこぐみ) ・お散歩ロープを握り、お友だちや保育者と一緒に歩くことを楽しむ。
・身の回りのことに自分で取り組もうとする。

(ことりぐみ) ・進級へ向け、身の回りの基本的な生活習慣を見直す。(継続)
・遊びの中で自分の世界も楽しみつつ、お友だちとの「やりとり」(言葉で伝える、譲り合い、共有)をも楽しむ。

(り すぐみ) ・自分で出来ること(生活習慣の見直し)を増やし、進級に向けて期待を持って過ごす。
・春の訪れを感じながら、戸外でお友だちと一緒に楽しく遊ぶ。

◎3月・4月のよてい

3月

11日(金) 三学期終業式
14日(月) 卒園式
15日(火)~ 1号認定春休
23日(水) 避難訓練②
25日(金) 身体測定

4月

1日(金) 2号・3号認定保育始め
2日(土) 入園式
4日(月) 一学期始業式
15日(金) 食べ物の話①
22日(金) 身体測定
27日(水) 避難訓練①



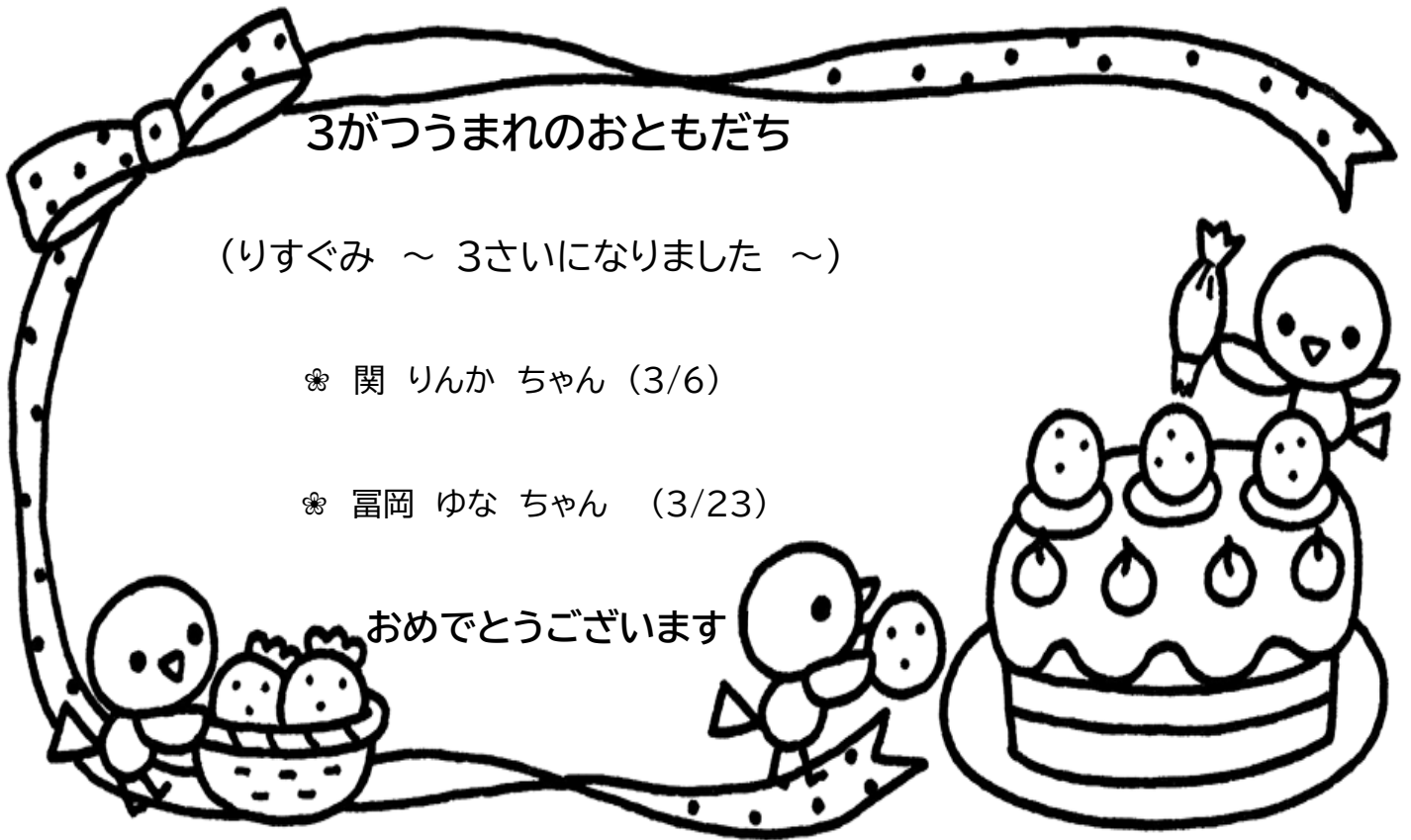
3がつうまれのおともだち

(りすぐみ ~ 3さいになりました ~)

✽ 関 りんか ちゃん (3/6)

✽ 富岡 ゆな ちゃん (3/23)

おめでとうございます



✽ りすぐみの 春原 穹一(すのはら そらいち)くんが、3月いっぱい退所になります。新しい園でも、たくさんお友だちをつくってくださいね！

✽ ことりぐみの 木藤 帆香(きとう ほのか)ちゃんが、3月いっぱい退所になります。新しい園でも、たくさんお友だちをつくってくださいね！

~ いつでも、ひかり園にあそびにきてください、まっています！ ~



○ 4月1日(金)から新学期が始まります。進級に伴ってお部屋も変わりますので、お間違えの無いようにお気をつけください。今まで同様にお子様のお名前の付いたカゴがありますので、ご確認ください。

○ 進級時に雑巾を2枚提出して頂くようにお願いします。(無記名でかまいません)

ことりぐみ



* 春のあたたかい陽ざしを感じられる日も増えてきましたね。思い起こせば不安いっぱいスタートした4月。そこから泣いて、怒って、笑って、喜んで…とたくさんの経験を重ねるたびに自分を高めてきた子どもたち。靴下履きや上着の着脱、食事道具の使用、排泄…出来るようになったこと数知れず！今では「言葉」での表現が豊かになり『できた！』と喜びを伝えたり、『できない』『おねがい』と助けを求めるようにもなっています。そして、今、正にぶつかっている大きな壁。【友だちとの関係性】と【自分の気持ちとの葛藤】です。「一緒に遊んでいるけど、この玩具は私のもの」「どうしてもあの玩具が欲しい」「お友だちと一緒にがいい。違う玩具はイヤ」「僕が先に使っていた」。……溢れ出す気持ちが「言葉」と「行動」となり表現され次第に涙へと変化。その涙は泣いて訴え、その気持ちに寄り添うことで浄化され気持ちが晴れたり、時には納得できないと粘りを見せたりすることもあります。『イヤだ』『〇〇したかった』『〇〇じゃなきゃ…！』という最大限の気持ちを素直に言葉や行動で表現できる環境で在りたいと思っています。この表現こそが、「育ち」でありこれから先にあるであろう折り合いをつけたり、譲り合ったり、思いを伝えるという「過程」なのではと感じた一年でした。

まだまだ葛藤の日々は続きますが、園と家庭で連携をとりながらあたたかな眼差しで子どもに寄り添っていきたいと思います。

一年間、至らない点が多々ありましたが、ご理解、ご協力を頂き、子どもたちの育ちへのサポートを共に進められたことを嬉しく思います。輝ける子どもたちの成長の手助けをこれからもたくさんしていきたいと思っています。よろしくお願い致します！

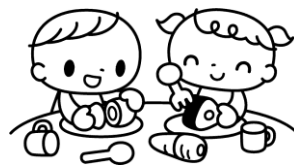
（関 茉依）



* 小さな体で元気いっぱい！お友だちと遊ぶ楽しさを知ったり、できなかったことが出来るようになったりと、日々成長していく子どもたちとの生活は、発見と喜びの連続です！これからもたくさん食べて、遊んで笑って、泣いて…大きくなってほしいと願っています！

一年間ありがとうございました！

（小林 亜美）



* この一年間でとても出来る事が増えたことり組さん。お散歩に行く準備や、おやつ前のオムツ替え手洗いなど、なんでも自分でできてしまうので、本当に手を貸すことが減ってしまい、少し寂しくも感じます。これからはり組さんになっても、自分らしく大きくなってくださいね(o^-^o)

一年間ありがとうございました！

（安藤 友里）





* 日に日に厳しい寒さも和らぎ、春の陽気を感じられるようになりました。雪も少なくなってきて、12月、1月の時とはまた違った冬の季節を感じながら戸外で身体を動かし、思いきり遊ぶ子ども達です。お散歩へ出かけると、氷が張っている道の上を歩き『ツルツルだね〜！』とスケートみたいに滑るのを楽しんだり、園庭ではお皿に雪と土を乗せてお友だちと一緒におもまごとをしたり、まだまだ冬ならではの遊びを楽しんでいます♪

2月の節分の日には、りす組に鬼が遊びにきました。節分の日の前から鬼の絵本をよんでいたのですが、『鬼さんいつ来るかなあ〜？今年は来ないかな〜』とワクワクしていた子ども達ですが、実際に鬼が部屋に入ってくると、怖がりながらも、自分たちで作った新聞紙の豆を一生懸命なげていましたよ！！そんな子ども達も、4月から年少さんになりますね！ついこの前、りす組さんになったばかりの様な気がします。環境に慣れず、泣いて登園してきていたお友だちもすっかりたくましく育ち、今では『自分でできるよ』となんでも挑戦してくれるようになり、保育者の助けがなくても自分の力で出来ることがたくさん増えました。

未満児さんの成長は日々の積み重ねが大きく、生活している中で気付く事が多いですが、小さなことでも『これができるようになった！！』と嬉しそうに報告してくれる子ども達の姿を見られる事が私も嬉しかったです。進級後も一人ひとりが自分のペースで大きく、たくましく成長して行ってほしいですね😊
来年度へ向け、みんなで少しずつ準備をしながら、残りの日々も思いきり楽しみたいと思います！！
一年間、ありがとうございました。
(小野 日花里)



* 泣いて登園していた子が楽しく遊べるようになったり、自分で出来ることが増えたり、お友だちの気持ちを考えたり…と、あっという間の一年も、振り返ると沢山の成長が詰まっています。嬉しい時は思いきり笑って、楽しい気持ちは分け合って、悲しい時は泣いて、と沢山の経験を通して大きくたくましくなりましたね!!元気いっぱいの子どもの姿につられて笑ってしまう程、毎日元気をもらっていました(^▽^)

一年間の成長を近くで見守ることができ、嬉しい気持ちでいっぱいです！年少さんになったみんなの成長も応援しています☆
一年間、ありがとうございました。



(滝澤 桃香)

* いろんな事が一人で出来るようになり、ステキなお兄さん、お姉さんになりましたね。目をキラキラさせて、たくさんお話してくれるりすさんのお友だち。みんなとのお話をする時間がとっても楽しかったです。幼稚部に行っても、お友だちいっぱいいつくって、仲良く元気に遊んで下さいね。
一年間ありがとうございました。



(池田 幸恵)

* 桜の下で遊んだ日から、もう一年が経とうとしています。みんなと過ごした日々はすごく楽しくて、あっという間の一年でした。心も体も大きく成長していく姿を見る事ができて幸せでした！
ありがとうございました。



(浅野 彩子)

